

第51回災害対策本部員会議での知事の主な発言

1. 会議冒頭の発言

- 本今朝、6時31分、能登地方で最大震度5強の地震があった。今回の地震は元日の地震の一連の地震とのことであり、これまでの地震でダメージが蓄積された建物や緩んだ地盤への影響が懸念される。

2. 会議最後の発言

- 今後さらに被害状況の調査を進めて欲しい。そして、新たな情報があれば速やかに危機監理監室に上げて欲しい。
- 気象庁によれば、今後1週間程度、最大震度5強の地震注意が必要とのこと。元日の地震でダメージが蓄積された家屋、建物へのさらなる被害、緩んだ地盤の崩落などに注意を払う必要がある。引き続き市町と連携して情報収集に努めて欲しい。
- 今後出水期に入る。気象情報に注意し、農業用ため池、河川、土砂災害の危険等の点検をお願いしたい。
- こういう状況を踏まえ、仮設住宅の建設や公費解体、宅内配管の修繕、インフラ復旧、要配慮者を含めた被災者支援は、安全確認をしながら進めて欲しい。
- 今後、新たな被害が確認されれば、本日夕刻、再度、災害対策本部を開催する。